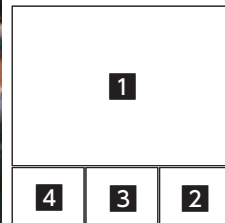




表彰式



1 表彰を受けた金婚夫婦の方々
2 表彰を受ける守田睦雄・佐紀枝さんご夫婦
3 表彰を受ける濱田龍郎・幸子さんご夫婦
4 謝辞を述べる岩村久雄・政子さんご夫婦

あの日から 50 年

町と熊本日日新聞社の共催による平成29年度金婚式と町主催の一人金婚の表彰式が、9月6日に町文化会館で行われました。今年度表彰を受けたのは、昭和42年に結婚し、50周年を迎えた78組のご夫婦と一人金婚の14人。金婚夫婦を代表して守田睦雄・佐紀枝さんご夫婦(辻団地)に町から、濱田龍郎・幸子さんご夫婦(福富)に熊本日日新聞社から、一人金婚を代表して吉田和子さん(小峯)に町からそれぞれ表彰状と記念品が贈られました。西村町長は、「皆さま方のお姿を拝見しておりますと、50年という長い年月を、共に歩んでこられた充実感が、表情からもうかがい知ることが出来ます。一人金婚を迎えられた皆さまにおかれましては、共に手を取り迎えたかったという思いは、いかばかりかとお察しします。町では「未来を信じともに歩もうみんなの笑顔のために」をスローガンに、昨年12月に益城町復興計画を策定しました。先人の偉業を忘れることなく、郷土益城町をさらに大きく躍進させていかなければならない使命を背負っているものと、強く感じているところでございます」と祝辞を述べました。

これに対し、岩村久雄・政子さんご夫婦(木崎)が、「町では、これまで『益城町に住んで良かった。これからもずっと住んでいたい』と言えるまちづくりが進められてきました。人口も順調に増加し、発展を遂げてきました。しかし、昨年の震災により、一瞬のうちに尊い人命や財産が奪われてしまいました。1年4か月が過ぎ、復旧・復興に向かい各機関が努力・活躍され、全国各地からのご支援をいただき、復興の兆しが見えてまいりました。健康に留意し、ふるさとの復興と発展に寄与してまいりたい」と謝辞を述べました。

また、一人金婚を代表し、増岡孝子さん(東無田)が、「昭和42年は、生活に変化が表れ始めと結婚50周年を迎えることができ、『と楽しみにしていた最愛の伴侶を亡くしてしまいました。増岡孝子さんが、その間、周囲の人たちに支えられ、助けられ、今日、結婚50周年を迎えられたことに感謝しております」と時折声を詰まらせながら謝辞を述べました。

式終了後には、町立第5保育所の園児、歌手の沖吉けい子さんによるアトラクションが催され、出席者のお祝いムードを一層盛り上げました。

78組の金婚夫婦と14人の一人金婚を表彰